令和５年４月１０日（月）対面式　校長挨拶

こんにちは。対面式に当たり、挨拶をします。

今、１年生の諸君には、わずか１歳、２歳、年上の２，３年生諸君がとても大人に見えていることでしょう。先輩という言葉があてはまる、まぶしい存在だと思います。

皆さんは、これから、この若松商業高校という学び舎で、共同して過ごしていきます。どうぞ、「お互い認め合い」ながら生活してください。

今ここには、約４０校の中学校から約４５０名の生徒が集まっています。
その中学校は、一学年９クラスの中学校もあれば、一学年１クラスの中学校もあります。皆さんが育ってきた環境は様々です。

高校生活をみましても、上級学校進学や資格取得を目標として頑張っている人もいれば、部活動で結果を出すことを目標に汗を流している人もいます。

日々の過ごし方についても、仲間と色々な話をして賑やかに過ごすのが好きな人もいれば、いやいや、自分は、ひとり図書館で本を読むのが好きだという人もいます。

みんなそれぞれです。みんなそれぞれ素晴らしい個性を持っています。
どうぞ、君たちの周りにいる人たちを、認め合ってください。
そして、お互い誉め合ってください。

自分と考えが違う、行動が違うからと言って、尖った見方をするのではなく、どうぞみんなで認め合い、誉め合ってください。

特に２，３年生諸君は、１年生にその模範を示してほしいと思います。

「お互い認めあう」このことをお願いしまして、挨拶といたします。